

2004年2月27日
情報通信部

障害者・高齢者のための「援助の国」サイトを拡大改編

情報通信部傘下の情報格差解消専門機関である韓国情報文化振興院は、障害者と高齢者が実生活に必要なコンテンツを簡単に活用できるよう、「援助の国」(www.itall.or.kr)サイトのコンテンツを拡大、改編した。

2004年2月26日に改編された「援助の国」サイトには、新しいコンテンツ10分野と既存のコンテンツ20分野が補完、拡充された。

新しい障害者分野のコンテンツとしては、聴覚障害者のための情報通信用語の手話と手話通訳センターの案内情報、発達障害児を持つ父母のための障害自己診断と障害家族情報、女性障害者のための自立情報と人権相談など7種類の障害者関連情報を追加した。



「援助の国」(www.itall.or.kr)の障害者サービス

翻訳者：澤井 亨
掲載：http://japan.internet.com/public

高齢者層のためのコンピューターの基礎からインターネットバンキングまでを簡単に学ぶことのできる高齢者情報化教育、旅行や財テク情報などを盛り込んだ文化生活情報、就業成功事例と職業教育案内機関を紹介する就業社会奉仕情報の3種類の新しい高齢者関連情報を追加した。



「援助の国」(www.itall.or.kr)の高齢者サービス

「援助の国」は一般サイトとは異なり、障害者・高齢者のための専門サイトとして、視力の弱い障害者・高齢者のための文字拡大機能と、視覚障害者のための音声支援機能、聴覚障害者のための手話機能など、便利なウェブアクセス機能を大幅に強化した。

また、家族キャラクターを利用したアニメーション・ヘルプ機能の追加とサイトのメニュー方式、全体的なデザインを改善するなど、利用者のインターベース機能を向上させた。

情報文化振興院は、今後、低所得層のための創業・就業情報などの新しいコンテンツを開発し、下半期にサービスを開始し、「援助の国」サイトを社会的弱者専用ポータルサイトに拡大する予定だ。

問合せ：韓国情報文化振興院

翻訳者：澤井 亨
掲載：http://japan.internet.com/public

(次の内容は、「援助の国」サイトから翻訳者が参考に訳出したものです。)

「援助の国」の紹介

- 開発、普及の内容

「援助の国」は、情報通信部と韓国情報文化振興院が、「一緒に共有するデジタル平等社会」を実現するため、情報アクセスに困難を感じている障害者、高齢者に実生活に必要な多様な情報を開発、普及し、関連ウェブサイトを目録化し、ディレクトリ・サービスを提供し、情報格差解消のための法令、施策、研究報告書、海外動向などの情報サービスを提供する統合サイトです。

開発、普及の内容

分野	コンテンツの種類	主な内容
共通分野 (3)	交通施設情報	地下鉄、障害者タクシー会社、車両移動サービス等の案内情報
	サービス施設情報	官公庁、公共施設、委託施設に関するサービス施設案内情報
	法令/施策情報	障害者、高齢者に関する関連法規、福祉制度、法律情報
障害者分野 (9)	障害自己診断情報	インターネット上で障害類型別に家族又は自己診断ができるプログラム情報
	障害者住宅施設情報	障害者が簡単に居住、移動できるように設計された住居空間、文献、マニュアル情報
	障害者福祉施設情報	障害者福祉施設、生活施設、機関、団体情報
	リハビリ教育情報	リハビリ教育情報、教育指針、教育機関情報
	映画/図書情報	視覚障害者のための既存映画のダビング、ベストセラー図書の音声朗読での提供
	職業訓練情報	障害者を対象にした職業訓練機関、教育課程、求人/求職情報
	学習資料情報	障害者福祉等の関連論文、学術誌情報
	障害用品情報	車椅子等の障害者補装具の使用法、購入先情報、リハビリ図書全文情報
	障害者レポート情報	パラリンピック、障害者スポーツ大会規則、運動方法などの障害者スポーツ関連情報
高齢者分野 (8)	痴呆情報	痴呆に対する症状、予防、痴呆専門病院、療養施設案内情報
	生涯教育情報	高齢者対象の生涯教育機関、生涯教育プログラム案内、教養講座情報
	高齢者健康情報	老人病、疾患、運動、栄養関連情報
	学習資料情報	高齢者関連福祉・文化等の関連論文情報

翻訳者：澤井 亨

掲載：http://japan.internet.com/public

高齢者レポート情報	ゲートボール規則、競技法等の高齢者娯楽・趣味プログラム情報
高齢者福祉施設情報	高齢者福祉館、養老院などの高齢者専用福祉施設情報
シルバー用品情報	杖・トイレ等の高齢者専用用品、リサイクル、葬儀用品情報
看病情報	看病基礎常識、応急処置、福祉サービス、講座・セミナー情報

関連サイト

団体名	ホームページ	個別コンテンツ
(社)障害友權益問題研究所	www.cowalk.or.kr	交通施設情報、リハビリ教育情報、学術資料情報
(財)韓国障碍人福祉振興会	www.kowpad.or.kr	サービス施設情報、障害者福祉施設情報、障害者レポート情報
(社)韓国遅滞障碍人協会	www.kappd.or.kr	法令/施策情報、障害自己診断情報、職業訓練情報
(社)韓国視覚障害人連合会	www.kbuwel.or.kr	障害者住宅施設情報、映画/図書情報、障害用品情報
(社)韓国聾啞人協会	http://www.kdeaf.or.kr	聾啞者手話情報
(社)韓国精神遅滞人愛護協会	http://www.kamr.net	障害者家族情報、精神遅滞障害者情報
リハビリ工学センター		障害者補助技術情報
(社)韓国女性開発院	http://www.kwdi.re.kr	女性障害者情報、女性障害者人権相談
(社)韓国在宅老人福祉協会	www.kacold.or.kr	痴呆情報、高齢者健康情報、シルバー用品情報、看病者情報
(社)韓国老人問題研究所	www.kig.or.kr	生涯教育情報、学術資料情報、高齢者レポート情報、福祉施設情報

翻訳者：澤井 亨

掲載：http://japan.internet.com/public

(次の内容は、韓国情報文化振興院のサイトから翻訳者が訳出したものです。)

機関の概要

韓国情報文化振興院の紹介

- 韓国情報文化振興院の紹介ページです。

全ての人々が主人公であるデジタル福祉社会を、観光情報文化振興院がみなさまとともに実現します。韓国情報文化振興院は、国内外の情報格差解消専門機関であり、全ての国民が情報化の恩恵を一緒に分け合うデジタル参加福祉社会の建設を早めるために努力しています。

韓国情報文化振興院は、情報格差解消に関する法律第 16 条により設立された特別法人です。

韓国情報文化振興院は、国内外の情報格差解消を総合的に支援するための国家情報格差解消専門機関で、障害者と高齢者、低所得者、農漁村地域住民などの情報弱者層に情報通信サービスに対する自由なアクセスと情報利用を保障することで、生活の質を向上させ、均衡のとれた国民経済の発展に貢献することをその目的としています。

情報社会にまだ参加していない層のための情報アクセス環境づくり、情報格差解消関連技術とコンテンツの開発・支援、国家間情報格差解消のための国際協力、情報利用能力養成のための国民情報化教育、情報格差解消のための社会認識啓発・広報、国民の生産的情報活用促進と誤乱用の防止、情報格差解消政策の開発支援と調査研究の 7 大核心課題を重点的に推進していく計画です。

世界最高水準の超高速インターネット利用国家としての地位を、「デジタル福祉国家 e-Korea」で、より一層高め、階層間、地域間、国家間の情報格差解消を総合的に支援して、全ての国民が情報化の恩恵を一緒に分かち合える社会的基盤を韓国情報文化振興院が構築していきます。

ビジョンと目標

・組織のビジョン

- 階層間、地域間、世代間、国家間の情報格差解消を体系的総合的に支援し、
- 情報社会に参加していない階層、一般国民の情報福祉を向上させる
- 「情報格差解消に関するグローバル・リーダー機関」となる。

・組織の目標

翻訳者：澤井 亨

掲載： <http://japan.internet.com/public>

- 全ての国民が経済的、身体的、地域的条件などにかかわらず、情報化の恩恵を一緒に分かち合える情報利用環境づくり
- 情報社会に参加していない階層に対する国民情報化教育を通じた国民個々人の情報活用努力の向上
- 開発途上国の情報格差支援などの情報格差解消関連国際交流・協力の強化
- 生産的で健全な情報活用促進を通じた創造的な情報文化の振興

運営サイト

観光情報文化振興院では、階層間、地域間、国家間の情報格差解消を総合的に支援して全ての国民が情報化の恩恵を分かち合えるように多様なサイトを運営しています。

- ・ 学びの国：<http://www.estudy.or.kr>

情報化教育を必要とする全国民を対象にした、情報化時代に必要な情報利用能力向上のために、情報通信部と韓国情報化振興院が運営する無料オンライン情報化教育代表サイトです。

- ・ 家庭情報化ネットワーク：<http://www.family21.or.kr> <http://www.jubu21.net>

家庭の情報生活促進のために、家族構成員の実生活に必要な多様な情報を提供し、家族間コミュニティの活性化と家族間・世代間の情報格差を解消するためのポータルサイトです。

- ・ 講師支援団：<http://gangsakaado.or.kr>

コンピューター教育ができる優秀な人材をボランティアとして確保し、全国の公共機関と社会福祉施設から講師と教材の支援申請を受け、情報化無料コンピューター教育を実施しています。

- ・ It world(情報の国)：<http://jungbonara.or.kr>

先端デジタル技術が実現する超高速情報通信、面白いゲーム、実感的な3次元立体シュミレーションなどの未来情報社会を直接体験できる超先端情報通信機器を直接扱い、楽しみつつ学ぶ幻想の国です。

- ・ 援助の国：<http://www.itall.or.kr>

高齢者、障害者などの情報アクセスに困難を感じている情報弱者層のため、実生活などに必要な多様な情報をワンストップで提供できるポータルサイトです。

- ・ 国民 NIT：<http://www.nit.or.kr>

国民 NIT は、全公民を対象に知識情報社会で、基本的に持っていなければならない情報利用能力の基準を提示し、これを測定できる評価体系をオンラ

翻訳者：澤井 亨

掲載：<http://japan.internet.com/public>

- イン上で提供する自己診断票サービスです。
- ・ 公務員 NIT : <http://ps.nit.or.kr>
公務員 NIT(公務員情報利用能力評価)は、電子政府時代に合わせて公共部門の情報化のため、公務員を対象に実施する総合的客観的情報化資格試験です。
 - ・ 海外インターネット青年奉仕団 : <http://kiv.kado.or.kr>
韓国の情報化環境と IT 産業の広報、IT 後発国内の人材ネットワークの構成を通じた国内 IT 産業の海外進出の基盤づくり、国際友好の増進のため、海外インターネット青年奉仕団を派遣しています。
 - ・ 韓国情報文化運動協議会 : <http://www.icm.or.kr>
民間が主導する情報文化運動を汎国民的に展開するため、韓国社会の各分野の民間団体を中心に韓国情報文化運動協議会が結成され、情報文化普及運動の中核的役割をしています。
 - ・ インターネット中毒予防相談センター : <http://www.iapc.or.kr>
一般人と学生の父母のための各種広報物の製作と配布、青少年と児童のためのインターネット中毒予防教育プログラムの開発と普及を通じて、インターネット中毒の深刻さを知らしめ、家庭と学校での生徒・学生指導を支援する
 - ・ 美しい e 社会 : <http://webzine.kado.or.kr>
月刊「美しい e 社会」は、総合的体系的な情報化総合教養誌で、政府の IT 政策と情報化優秀事例、IT 動向等の多様な読み物を提供します。
 - ・ 情報化政策標準化フォーラム : <http://iabf.or.kr> *
情報通信接近性向上標準化フォーラムは、情報化の時代に全ての人と一緒にその恩恵を分かち合えるように障害者と高齢者などの情報通信接近性を向上させるための標準化を制定のための、学界、政府、研究機関、関連企業の協議体で、関連技術の標準化、接近性の評価指針の開発、国内外の動向分析、政策提案などを遂行しています。
 - ・ 情報化メッセンジャー : ダウンロード
最新情報通信関連ニュースをリアルタイムで提供し、過去の記事検索サービスを提供しています。
 - ・ 郵便局情報教育センター : <http://post.kado.or.kr>
郵便局情報教育センターは、国民がいつでもどこでも便利に情報化教育を受けることができるように、全国の郵便局にコンピューター教育場とインターネットプラザを設置・運営し、国民の情報化マインドを高め、情報機器と情報活用能力を向上させるために努力しています。
 - ・ 情報社会頂上会議 : <http://www.wsiskorea.net>
情報社会の新しいパラダイムに対する深い研究と市民社会団体、企業など

翻訳者 : 澤井 亨

掲載 : <http://japan.internet.com/public>

の多様な参加主体との有機的な連携を通じた対応方案を遂行しています。

- ・ 情報文化広報館：<http://plaza.kado.or.kr>

主婦、高齢者、障害者、地域住民に対する情報化教育、インターネット活用機会の拡大により、国民の情報生活の早期定着を図る国民のための空間です。

- ・ 公益 IT インターネット放送：<http://www.webcast.or.kr>

IT 関連企業、学界、機関などに IT 関連主要政策、ニュース、教育、セミナー、各種行事などの主要情報を提供しており、健全なインターネット放送文化を定着させるため、迷子探しなどの公益コンテンツの製作、放送サービスを提供しています。

(訳者注：*印のサイトは、アクセスすることができませんでした。)